

# NEWS RELEASE

No. 11-10

2011年8月3日

公益財団法人 損害保険事業総合研究所

## 8月25日発刊「損害保険研究」73巻2号のご案内

損保総研では、学者と実務家による損害保険とその関連分野に関する研究・調査発表の場として、機関誌「損害保険研究」を年4回（5、8、11および2月）発行しており、今般8月25日に第73巻第2号を発行いたします。

今号では、保険法特集「保険法施行後の理論上の諸問題」として第一線で活躍する保険法学者による3本の論文を掲載いたしました。前号（5月25日）の特集「保険法施行後の実務上の問題点」に続く保険法特集第2弾です。

このほか、石坂元一福岡大学准教授、柳瀬典由東京経済大学准教授による「わが国損害保険業における募集チャンネルと費用効率性に関する検証」、新日本有限責任監査法人の出塚亨一氏による「保険会社のオペレーショナルリスク管理態勢－規制要件と実務運営との整合的管理への示唆－」、および2名の実務家による研究論文を掲載しております。また当研究所が主催している「損害保険判例研究会」での報告を2本掲載いたしました。貴紙でのご案内をよろしくお願い申し上げます。

### \* 次号の「保険法特集」について

第73巻第3号（11月号）では、「保険法施行後の理論上の諸問題：その2」として保険法学者による3本の論文を掲載する予定です。

### 第73巻－第2号の主な目次

#### < 保険法特集：保険法施行後の理論上の諸問題 >

道徳的危険事実と告知事項

首都大学東京教授 潘 阿憲

保険法に規定のない義務の違反の効果－保険事故発生後の説明義務違反の効果を中心に－

立命館大学教授 竹濱 修

請求権代位に関する規律の現代的意義

神戸学院大学学長 岡田 豊基

## ＜研究論文＞

わが国損害保険業における募集チャネルと費用効率性に関する検証

福岡大学准教授 石坂 元一

東京経済大学准教授 柳瀬 典由

保険会社のオペレーショナルリスク管理態勢－規制要件と実務運営との整合的管理への示唆－

新日本有限責任監査法人金融アドバイザーサービス部

エグゼクティブ・ディレクター 出塚 亨一

損害保険事業と競争政策－1990年代損害保険事業の規制緩和・自由化の経験と競争基盤－

株式会社損保ジャパン総合研究所

ファカルティフェロー 小林 篤

損害保険代理店と信義則上の義務－付随義務論アプローチによる考察－

ジェイアイ傷害火災保険株式会社企画総務部企画課担当課長 澤田 宏慎

## ＜損害保険判例研究会＞

人傷保険会社による自賠責保険金の回収と損益相殺との関係が争点とされた事例

大阪大学教授 山下 典孝

流動資産譲渡担保による保険金請求権に対する物上代位

北海道大学教授 山本 哲生

## ＜損保総研の事業紹介＞

・2010年度下期 調査・研究報告書

ソルベンシーⅡ枠組指令に関する調査・研究（解説篇および資料編）

・損保総研レポート第95号

「金融・保険グループ規制の動向－EUの金融コングロマリット指令および米国の保険グループ規制等を中心にして－」

主席研究員 金田 幸二

「自賠責保険における高次脳機能障害認定システムの改定」

主任研究員 浅見 俊雄

## お申し込みの要領

### ・年間ご購読料

- ①「口座振替」をご希望される方：4,200 円（消費税・送料を含む）
  - ②「口座振替」以外をご希望される方：5,250 円（消費税・送料を含む）
- 2011 年 8 月号から 2012 年 5 月号までの 4 冊分のご購読料です。

### ・お申込み方法

当研究所ホーム・ページ (<http://www.sonposoken.or.jp>) をご覧のうえ、ウェブ経由または申込書のファックス送付のいずれかの方法によりお申込みください。

#### **本件に関するお問い合わせ先**

〒101-8335 千代田区神田淡路町 2-9

公益財団法人 損害保険事業総合研究所

編集室 滝澤 照幸 (TEL : 03-3255-5513)

この資料は、保険関係業界紙各社へ同時に配布しております。